

第1回「確かな学力育成プラン」検討委員会 議事録

◆日 時 平成28年5月30日(月曜日) 午後3時30分～午後5時00分

◆場 所 仙台市役所上杉分庁舎 12階 教育局第1会議室

◆出席委員

氏名(敬称略)	所属 職名	備考
荒井 崇	東北大学大学院教授	
板垣 信哉	宮城教育大学教授	委員長
大泉 晶子	仙台市PTA協議会 監事	
大草 芳江	(有) FIELD AND NETWORK 取締役	
亀倉 靖宏	仙台市立上杉山中学校長	
今野 和賀子	仙台市立錦ヶ丘小学校長	副委員長
佐々木 守世	(株) ホームセレクト 代表取締役	
針生 真由美	仙台市PTA協議会 副会長	
宮本 真由巳	住吉台中学校区学校支援地域本部SV	
杉山 勝真	仙台市教育委員会学校教育部長	
今野 孝一	仙台市教育委員会学校教育部参事	
猪股 亮文	仙台市教育委員会教育指導課長	
堤 祐子	仙台市教育センター所長	
佐藤 淳一	仙台市教育委員会学びの連携推進室長	

◆報道関係 (資料のみ) 河北新報, 産経新聞

◆配布資料

- ・確かな学力育成プラン(現行) ・確かな学力育成プラン作成基礎資料集 ・杜の都の学校教育(H28)
- ・教育をめぐる現状について(第2回第2期仙台市教育振興基本計画検討委員会資料)

◆会議の概要

- 1 開会
- 2 委嘱・任命状交付
- 3 教育長挨拶
- 4 委員紹介
- 5 委員長・副委員長選出
- 6 委員長・副委員長挨拶(委員長:板垣信哉委員 副委員長:今野和賀子委員)
- 7 報告・協議

(1) 新プラン作成について

- ・(今野委員) 大学入試が変更することから、応用力の部分が変わることを見据えた検討が必要。
- ・(大草委員) このプランの位置付け、与える影響について教えてほしい。
- ・(今野委員) 教育振興基本計画が基になっている。様々な施策にリンクしてくる。
- ・(委員長) 学力をどう捉えるかが大事になってくる。
- ・(大泉委員) 学力に特化するのか。心の教育も大事ではないか。→質問を受けて(2)へ

(2) 現行プランの概要

- ・(荒井委員) 子供たち、先生方の力が発揮できるようにということを念頭に作成した。
- ・(委員長) 今と産業構造が違う。本市は第三次産業が多いのか。
…(事務局) 60%以上がサービス業、したがって小売業が職場体験の中心。
- ・(佐々木委員) 震災後、どのように子供たちが変化しているか。
- ・(佐藤委員) (自己肯定感グラフ資料配布) 自己肯定感・将来への期待感が下がったまま。特に小学校は全国と比較しても低い。根本的に何とかしないといけない。復興を担っていくことも大事。
- ・(委員長) 阪神大震災では、3・4年後に影響が出ると言われていたが。
- ・(今野委員) 被災した5年後あたりから生徒指導の問題が多くなった。仙台市ではそのような傾向は見られていないが、不登校が若干増加傾向である。熊本地震は、新年度始めだったため学習進捗のストレスがあるのではないかと。

(3) 今後の予定(次回:第2回 平成28年7月20日(水) 午後3時30分～ 教育局第2会議室)

8 閉会

平成29年6月2日

署名委員

板垣信哉

